

補習校だより

2019年12月25日発行

シャベヤルダー(冬至)も終わり、イランの暦は冬になります。シャベヤルダーには皆さんご家族で過ごされたのでしょうか。今年は先月から大気汚染がひどく、現地校はテスト期間中なのに休校が続いています。皆様、体調管理にはくれぐれも気をつけてください。そして西暦では年末年始です。日本では元号が「令和」に代わり、来年は2020年東京オリンピックが開催されます。今年、お世話になった皆様に改めて感謝を申し上げますと共に、来る年が素晴らしいものになる様、お祈りいたします。



今月(ディ月)の予定

	イラン暦	西 暦	
休 校	1398/10/5 パンジシャンベ	2018/12/26(木)	大気汚染の為
第13回目授業	10/12 パンジシャンベ	2019/ 1/2(木)	短縮授業 書き初め
第14回目授業	10/19 パンジシャンベ	1/9(木)	短縮授業
休 校	10/26 パンジシャンベ	1/16(木)	新年祝賀会

行事報告 公開授業とバザー

12月5日(木)に公開授業とバザーを行いました。今年度も補習校生とその家族以外に、ご来賓や同窓生の参加も多たいへん盛況でした。

公開授業では、普段の授業の様子を皆様に見学していただきました。いつもと違い見学者がいる中の授業、教師も生徒も緊張感があつたようですが、ご来賓の皆様に補習校の活動を知っていただくのに大変よい機会になったと思います。

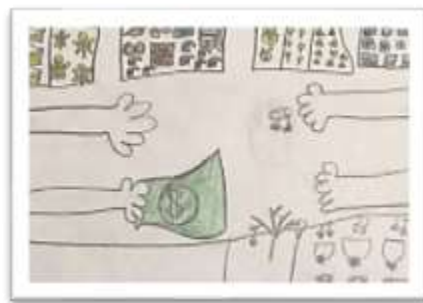
バザーも皆、お買い物を楽しんでくださり、たくさんの売り上げがありました。売り上げは補習校の運営費として大切にに使わせていただきます。ご協力どうもありがとうございました！



☆作文紹介☆

☆公開授業とバザーについての作文を紹介します。

二年 ラファギダッギアルさりな
この前の木曜日は、こうかいじゅぎょうとバザーでした。
わたしは、はじめてじぶんで買いものをしました。
おとうとに車を買ひ、おかあさんにプレゼントを買ひまし
た。
そして、じぶんにおようふくを買ひました。
たくさんのがうっていて、とてもたのしかったです。



「バザー」 四年 小林紗也
十二月五日に日本語ほ習校でバザーがありました。ぼくはバザーを楽しみにしていました。
今年はどんな物が売られるのかな。去年ぼくはスライムを買って楽しかったので、またあると
いいと思っていました。
バザーが始まって中に行ったら色々な物が売られていましたが、スライムはありませんで
した。ぼくは少しがっかりしました。
ぼくのお母さんもチーズケーキとりんごケーキを売っていました。ぼくは売れるのか心配してい
ましたが、チーズケーキはすぐに売りきれました。りんごケーキも売れてうれしかったです。
おいしい物を色々食べたのが楽しかったです。

☆職業体験談の作文を紹介します。

「警察官ってカッコいい」 五年 長谷川アナヒタ
11月14日に宮本さんが補習校へ警察官の事をお話に来てくれました。
宮本さんは、強そうでたくましい警察官に見えました。
一番心に残ったのは、宮本さんが警察官になりたいと思ったきっかけ
でした。それは妹さんが迷子になった時に、女の警察官の人が妹さんを
泣かせないで楽しく笑わせていたのがとても心に残り、警察官になるき
っかけになったと話されたことです。
私もしょう来につながる、こんないいきっかけがほしいです。
これからもすてきな警察官としてがんばってください。



「警察官の話」 中学部三年 田中咲良
宮本さんの職業体験談、警察官の話を聞きました。
採用試験を受け、合格し、その後に警察学校に六か月から一年間通います。学校では起き
て、まずトイレ掃除をして、その後に学校の周りを走ります。たくさんの書類の勉強をします。刑法
についても学びます。武道も習います。けん銃の扱い方も習います。
ドラマで見るのとは違い、大変な仕事なのだとわかりました。
宮本さんに技を教わりました。この技は、誰かに襲われ衿元をつかまれた時に使います。手
の甲で相手の顔面を打ち、右手で相手の手首をつかみ、反対の手で相手のひじからまき、倒し
ます。役に立ちそうです。
もっと色々な技を覚え、自分を守ることが出来るようになりたいと思いました。
こんど警察官に会ったら「おつかれさま」と言おうと思います。

☆交流授業の作文を紹介します。

「交流授業の感想」 五年 原英里香

十一月二十一日ほ習校のみんなで日本人学校へ、行きました。

五年生は、言葉のれきしという勉強を習いました。

まずは、自己しょうかいから始まりました。名前・好きなこと・しゅみを言いました。

次に、いろいろなクイズをしました。先生が「世界の中で一番話されている言葉は、何でしょう？」と、聞きました。わたしは、「英語」だと思いました。でも答えは中国語でした。とてもびっくりしました。

最後は「かん用句」を学びました。手と目を使った文章を作りました。

手はあまり思い出せませんでしたが、目は、目が点になるなど、知っていました。

校庭でドッチビーをみんなで遊びました。ボールのかわりにフリスビーを使って遊びます。とてもおもしろく、楽しかったです。

その後イランの学校の話をしょうかいしました。イランと日本のちがうところを感じました。

「日本人学校」 六年 田中良杏

日本人学校で慣用句と漢字の歴史を教わりました。すごく優しい先生がいました。そしてびっくりしたことは、五年生はけいくん一人だけでした。

授業のあとは、ドッチビーで遊びました。楽しかったけど難しかったです。なぜなら前から後ろからもフリスビーが飛んでくるからです。汗をかきました。本気で遊んだけど負けてしまいました。

最後は、イランの学校やイランのことを、鈴木さんが話しました。イランのことを日本人学校のみんなに知ってもらえたらいいです。



編集後記

今年はテヘランの大気汚染が深刻です。今月の授業はすでに一回休校になってしまいました。来週以降は日本の新年に合わせて、書き初めやカルタ遊びをして日本文化を学ぶ予定です。今は天候だけが頼りの綱ですが、将来的に大気汚染を抑えるために何か自分たちでもできる事があればよいと思います。未来に子どもたちが安心して暮らせるかどうかは、現在の判断の積み重ねが大切なのではないのでしょうか。

